

基盤整備等の進捗状況について(報告)

うめきた2期区域 基盤整備概要

JR東海道線支線地下化事業 及び新駅設置事業

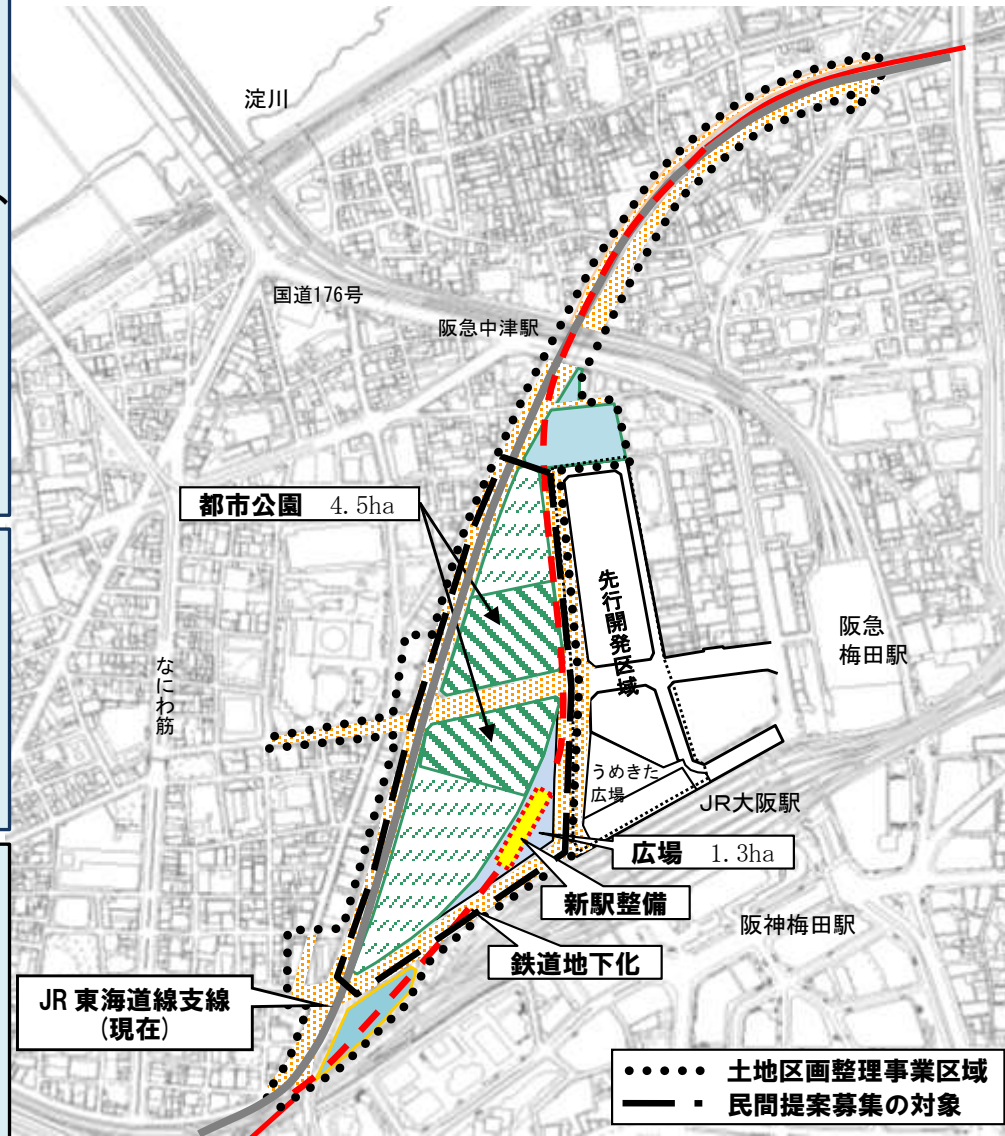
- 地上を走行するJR東海道線支線を地下化し、新駅を設置
- 関空アクセス改善等により拠点性の向上を図る
- 事業主体：大阪市（地下化）
JR西日本（新駅）
- 事業期間：H26年度～H35年度

土地区画整理事業

- 質の高い民間開発の誘導に向け、地区の骨格となる道路や広場など、都市基盤の整備
- 事業主体：UR都市機構
- 事業期間：H27年度～H38年度（予定）

都市公園整備事業

- まちづくりの方針に沿った「みどり」の中心的な役割を担う防災機能を有する都市公園の整備
- 事業主体：UR都市機構
- 事業期間：H30年度～H38年度（予定）



JR東海道線支線地下化事業 及び新駅設置事業について

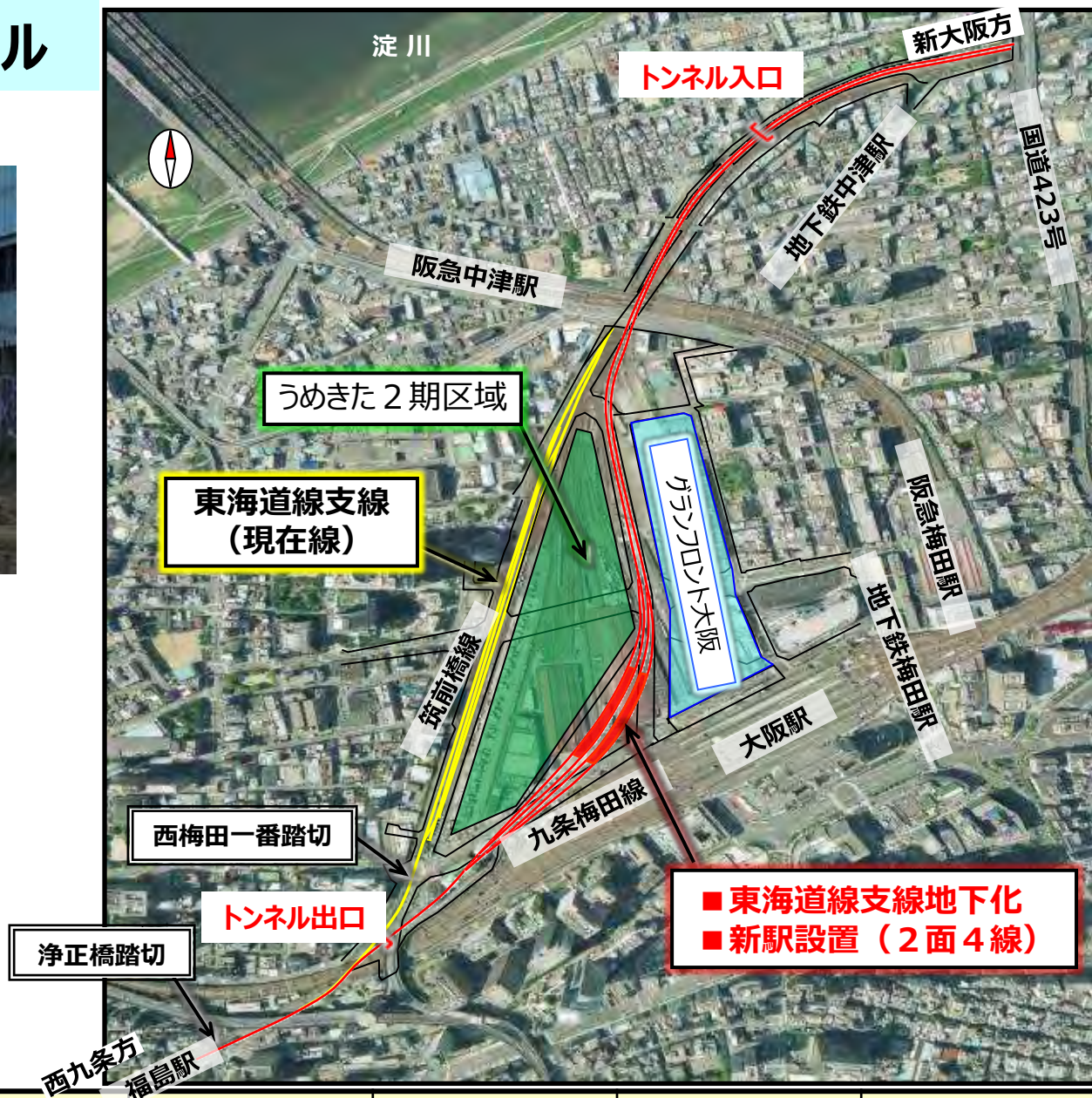
JR西日本

■ 全体概要・スケジュール



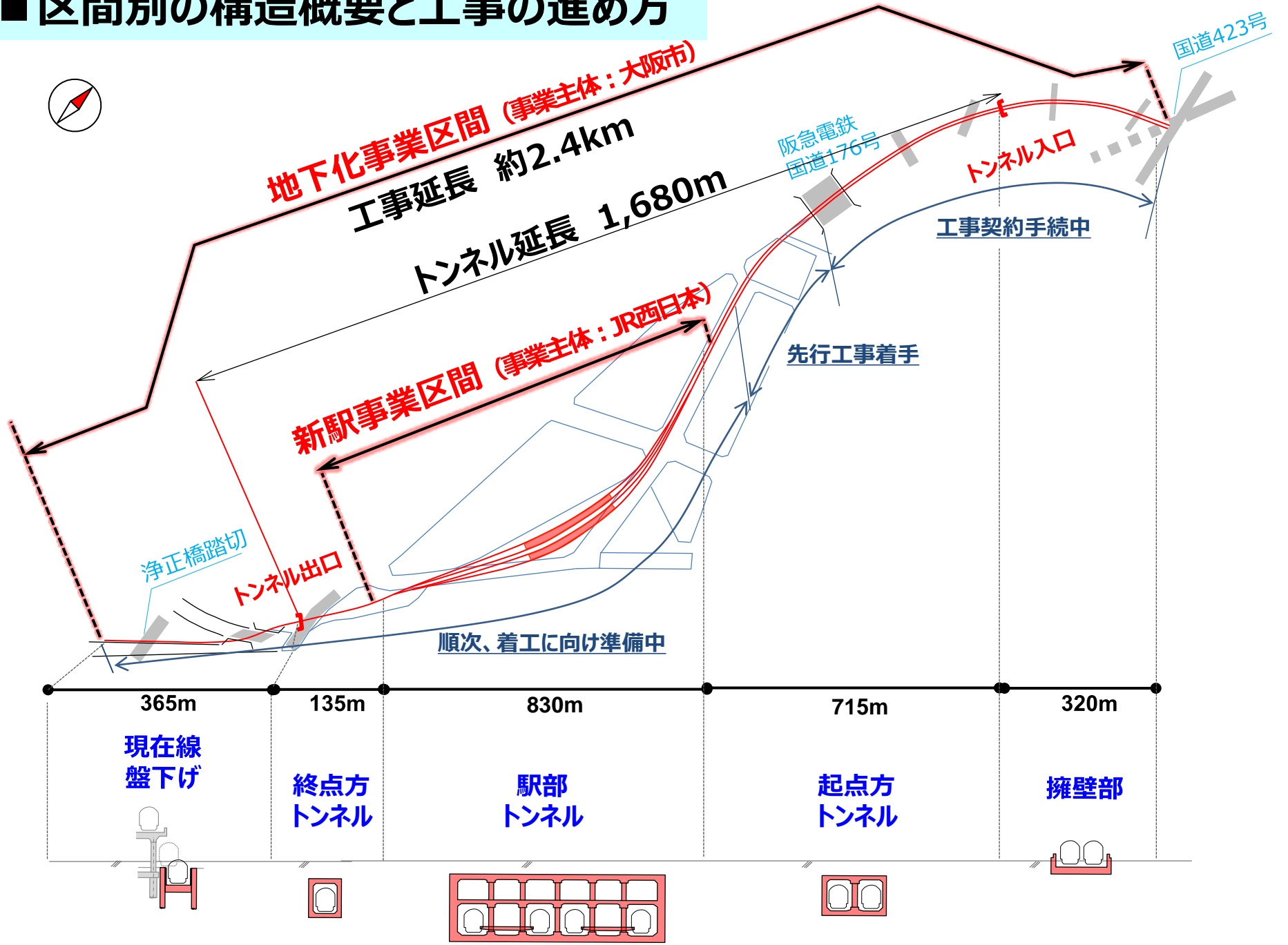
昨年度の事業認可後、
地質調査や詳細設計を実施

着工に向けて準備中



年度	H23~H25	H26	H27	H28~H34	H35~H38
支線地下化・新駅設置	都市計画決定	事業認可	工事着手		開業

■ 区間別の構造概要と工事の進め方



基盤整備(土地区画整理、都市公園整備) 及び土地取得について

UR都市機構

基盤整備等の進捗状況について

H26. 12 第6回大阪駅周辺地域部会



基盤整備への関与及び土地取得に向けた調整を開始

H27. 3 まちづくりの方針の決定

H27. 5 府・市より事業要請（基盤整備及び土地取得）

H27. 8 経済3団体より事業推進に係る要望



【土地取得】

鉄道・運輸機構との取得協議



【基盤整備】

都市公園の議会議決（H27.6）
土地区画整理事業の認可申請（H27.9）

土地区画整理事業の事業計画(概要)について

(1) 事業概要

- 施行面積 約19.3ha(都市公園部分を除く)
- 事業期間 平成27年度～平成38年度
(清算期間5年を除く)
- 事業費 262億円
- 施行予定者 独立行政法人都市再生機構

(2) 土地利用計画

	土地利用	面積 (ha)	割合(%)	備考
公共用地	道路	10.0	51.8	
	公園	0.1	0.6	都市公園と一体的利用
	小計	10.1	52.4	
宅地	交通広場	1.2	6.2	大阪西口広場
	民間開発2次募集予定宅地	4.6	23.8	
	その他の宅地	3.4	17.6	鉄道敷設心
	小計	9.2	47.6	
合計		19.3	100.0	

(3) スケジュール

